

2021 in 福岡 through Zoom

7月24日(土)10:00~12:00

重篤副作用にいち早く気付くための実践演習 ~こんな時、薬剤師としてあなたはどようする?~

ワークショップ意義: 薬剤師が患者さんの病態変化と薬剤との関連に、いち早く気づくことが副作用の重篤化を未然に防ぐことに繋がります。このワークショップは、実症例をもとに患者さんの症状と副作用との関連をどのように確認すればよいか、また副作用を早期に回避するためには、どのようにマネジメントすればよいかを実践的に学ぶことを目的としています。

専門薬剤師制度認定WS(3単位)

ワークショップ概要

患者の背景

医師の経過説明ロールプレイ ⇒薬学的問題点の抽出



入院後の患者データを皆で閲覧 ⇒副作用とすれば何?



副作用症状聴取のための患者面談 ⇒症状をどのように聞く?



副作用チェックシステムを活用した被疑薬剤の特定 ⇒被疑薬剤は何?



副作用マネジメント計画立案 ⇒被疑薬剤の中止?減量?切替?



発表(最優秀グループ表彰)



患者その後(種明かし)

初心者
歓迎!

副作用チェックシステム
PC版の活用

先着40名(PCでZoom接続可能な方)

第7回日本医薬品安全性学会学術大会ワークショップ
企画担当責任者: 医療法人沖縄徳洲会千葉西総合病院小茂田昌代
komodam@rs.tus.ac.jp